



# 八王子盲学校だより



令和6年3月発行 第11号  
東京都立八王子盲学校長 安田 咲登子

## 令和5年度を振り返って～地域とともに～

校長 安田 咲登子

令和5年度のまとめの時期を迎えました。今年度の5月に新型コロナウイルス感染症の感染症法上の分類が5類に移行され、様々な活動への制限が緩和され、幼児・児童・生徒の笑顔が多く見られた1年となりました。また、本校にとっては校舎改築がスピード感をもって進み、グラウンドの光景にも大きな変化がありました。今年度からプールは八王子特別支援学校をお借りし、持久走記録会は富士森公園陸上競技場で行いました。幼児・児童・生徒は変化にしなやかに対応し、だんだんに高くなる仮校舎に期待を膨らませています。



【令和5年4月 グラウンドの桜】



【令和6年2月 仮設校舎】

コロナ禍には、多くの患者様をお受けすることができなかった理療科生徒による臨床実習も今年度は500名を超える方々に施術を受けていただくことができました。生徒たちにとって、実際の臨床場面で経験を積み、患者様に喜んでいただけることは、社会に出る意欲につながっております。

また2月に積雪があった時には、たくさんの近隣の方々が点字ブロック上の雪かきに御協力いただき、登下校の通学路を確保してくださいました。地域の方々とともに暮らし、働く八王子盲学校を目指して今後も努力してまいります。

※ 近隣の皆様には、別紙にて東京都が定めた「改築工事に伴う緑化計画」(植栽計画)を添付させていただきます。令和10年度に新校舎が完成予定ですが、その際にはこのような植栽を計画していません。工事期間中は、御迷惑をおかけしますが、引き続き、どうぞよろしく願いいたします。

## 盲学校ミニ情報～歩行訓練士を御存知ですか？～

「歩行訓練士」という資格を御存知でしょうか。

歩行訓練士は、目の見えない方や見えにくい方が白杖を使うなどして安全に歩行できるように指導・支援する専門職の通称です。

歩行の他に、点字やパソコンによるコミュニケーションや、調理・掃除・食事など日常生活に必要な動作・技能の指導なども行います。

国内に、二か所の養成施設があります。埼玉県所沢市の国立障害者リハビリテーションセンター学院視覚障害学科と、大阪市の社会福祉法人日本ライトハウス養成部です。

いずれも主に大卒者を対象としており、履修期間は2年間です。

現在、都立の盲学校に「3名」しかいない専門職なので、実はとても貴重な存在ですが、本校には、この専門的な訓練を積んだ自立活動の教員が「2名」も在職しています。

歩行訓練は、一朝一夕に完成するものではありません。長い時間を掛け、本人と御家族の努力と、この専門的な指導とをもって初めて安全な自立歩行が達成されます。本校の「一人通学率」の高さは、このような様々な要素の積算によって実現しているものと言えます。



## <校舎改築に関する工事等の予定>

基礎工事がほぼ終了し、外壁工事や配管・配電工事が始まります。その後は内装工事が始まります。引き続き騒音レベルは「小」です。御理解・御協力の程どうぞよろしくお願いいたします。

## <卒業式・修了式・給食等について>

3月15日(金) 高等部卒業式 (高等部は給食なし。幼・小・中学部は給食あり)

3月21日(木) 幼稚部・小学部・中学部最終給食

3月22日(金) 小学部・中学部卒業式、高等部最終給食

3月25日(月) 修了式

3月26日(火) 春季休業開始



## <学校評価アンケートについて>

学校評価アンケートへの御協力ありがとうございました。集計結果とまとめについては3月下旬に、本校ホームページに掲載いたしますので御覧ください。